

令和元年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立生馬小学校)

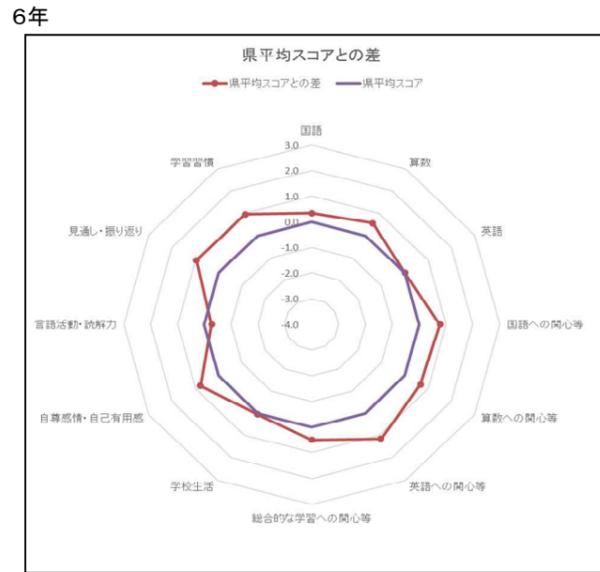
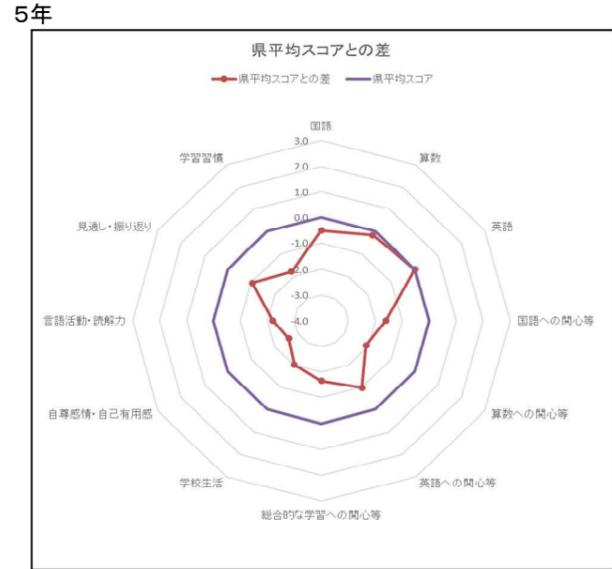
(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○物語の場面における登場人物の心情を読み取る力がある。 ●文全体の構成や要旨をとらえ、目的に応じて考えをまとめて書く力に課題がある。	・説明文の学習に重点を置き、文の構成や中心、要旨等をとらえる学習を繰り返し行う。 ・箇条書きでメモを取り、それをまとめて話したり書いたりする練習をさせる。
	算数	○「数と計算」の領域において小数の構成や計算等、基礎的な事項は理解している。 ●題意を把握し、数量関係をとらえて考える力に課題がある。	・授業において、帯学習(授業の初め5分程度)を設定し、既習事項を繰り返し学習させる。 ・問題文の分析を通して、イメージ化を図る練習をさせる。
6年	国語	○学習への関心・意欲が高く、基礎的な力がついている。 ●話し合いを進行したり、意見をまとめる力に課題がある。	・授業にディベートやパネルディスカッションを取り入れ、議論する力や話し合いを進行する力を伸ばす。 ・図書館を有効に活用し、選書指導を行って読書の質の向上を図る。
	算数	○関心や意欲が高く、根気強く問題に取り組むことができる。 ●自分の考え方を絵や図に表して説明することが苦手な児童が多い。	・答えを求めるだけでなく、考えを図に表したりそれを伝え合ったりすることに重点を置いて指導する。

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○読書好きな児童が多く、学校図書館の利用が多い。 ●学習に向かおうとする関心意欲に個人差が大きい。	・学校図書館を活用し、授業に取り入れながら、主体的に調べたりまとめたりする学習を展開していく。 ・学習中の約束を児童・教員間で徹底し、学習規律を整える。
	家庭学習に関わる事項	○地域の人々との関わりや行事への参加を通して体験的に学ぶ機会を多くもっている。 ●家庭学習(宿題や予習、復習等)の習慣が充分定着していない。	・家庭の協力を得て、家庭学習の定着や学習用具を準備する習慣付け等を図る。 ・予習や復習の仕方を指導し、自主的な学習を促す。
6年	授業改善に関わる事項	○真面目に学習に向かい、最後まで根気強く取り組む力がある。 ●間違えたくないという気持ちが強く、発言が消極的な児童が見られる。	・自分の意見や考えを根拠をもって説明することができるよう、言語活動の充実を図る。 ・児童がより主体的に学ぶ授業づくりに努める。
	家庭学習に関わる事項	○自分で計画を立てながら家庭学習を進める習慣が定着しつつある。 ●読書の量、質共に充分とは言えない。	・自主学习ノートを通して個別指導を丁寧に行い、学ぼうとする意欲がより高まるよう努める。 ・質の高い読書ができるよう、図書館司書と連携して指導を行う。

(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	51	54
	松江市	61	60
	島根県	60	58

受検者数
5年生 15人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	57	71
	松江市	52	60
	島根県	51	59

受検者数
6年生 16人

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果

